

一 般 入 試

1 募 集 人 員

学 部	学 科 等		募 集 人 員		
			前期日程	後期日程	
総合科学部	社会総合科学科		85人	20人	
	計		85人	20人	
医学部	医 学 科※		64人	/	
	医 科 栄 養 学 科		20人		
	保健 学科	看 護 学 専 攻	40人		10人
		放 射 線 技 術 科 学 専 攻	21人		8人
		検 査 技 術 科 学 専 攻	12人		
	計		157人		23人
歯学部	歯 学 科		24人	6人	
	口 腔 保 健 学 科		6人	4人	
	計		30人	10人	
薬学部	薬 学 科		32人	/	
	創 製 薬 科 学 科		20人		
	計		52人		15人
理工学部	昼 間	理 工 学 科	社会基盤デザインコース	/	
			機 械 科 学 コ ー ス		
			応用化学システムコース		
			電気電子システムコース		
			情報光システムコース・情報系		
			情報光システムコース・光系		
	計		304人	93人	
	夜 間 主	理 工 学 科	社会基盤デザインコース	/	
			機 械 科 学 コ ー ス		
			応用化学システムコース		
電気電子システムコース					
情報光システムコース・情報系					
計		45人			
生物資源 産 業 学 部	生 物 資 源 産 業 学 科		50人	20人	
	計		50人	20人	
合 計			723人	181人	

- (注) 1 アドミッション・オフィス(AO)入試及び推薦入試の合格者が募集人員に満たない場合は、不足人員を前期日程で補充します。
- 2 総合科学部、歯学部歯学科及び理工学部(昼間)の前期日程の募集人員には、帰国子女特別入試の募集人員「若干人」を含みます。また、総合科学部、医学部保健学科看護学専攻及び理工学部(夜間主)の前期日程の募集人員には、社会人特別入試の募集人員「若干人」を含みます。歯学部口腔保健学科、理工学部夜間主以外の学部学科の前期日程の募集人員には、私費外国人留学生入試の募集人員「若干人」を含みます。
- 3 理工学部理工学科は、学科全体で選抜を行い(詳細については、43ページ参照)、入学時にコース配属(情報光システムコースについては、さらに情報系と光系に配属します。)を行います。1年次に2回に渡ってコース志望調査を行い、主として入学後の成績と本人の志望により、2年進級時にコースを確定します。但し、成績と志望によっては、1年入学時に配属されたコースとは異なるコースに配属される場合があります。
- なお、情報光システムコース・光系では夜間主を受け入れていません。
- ※ 医学部医学科の定員は予定であり、変更となる場合があります。確定した場合は、本学ホームページ等でお知らせします。

2 出 願 資 格

本学に入学を志願することができる者は、次の(1)~(8)のいずれかに該当し、かつ、2020年度大学入試センター試験のうち本学が指定した全教科・科目を受験した者とします。(44ページ3(6)参照)

- (1) 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者又は2020年3月卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育若しくは通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した者又は2020年3月修了見込みの者
- (3) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者若しくは2020年3月修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
- (4) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者又は2020年3月修了見込みの者
- (5) 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限り。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者又は2020年3月修了見込みの者
- (6) 文部科学大臣の指定した者
- (7) 高等学校卒業程度認定試験規則(平成17年文部科学省令第1号)による高等学校卒業程度認定試験に合格した者又は廃止前の大学入学資格検定規程(昭和26年文部省令第13号)による大学入学資格検定に合格した者
- (8) 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、2020年3月31日までに18歳に達するもの

(注) (8)の出願資格認定については、本学ホームページ〔入試案内〕を参照又は入試課に照会してください。

なお、本学が認定した出願資格は、本学に限り有効です。

〔個別審査申請期限〕 センター試験の出願に際して本学を志望する者

2019年8月30日(金) 17時必着

センター試験の出願に際して他大学の個別審査を受けた者で、本学に志望を変更する者

2020年1月22日(水) 17時必着

3 選 抜 方 法

(1) 選抜方式

- ① 本学の一般入試は、分離分割方式の前期日程及び後期日程で実施します。選考にあたっては、大学入試センター試験の成績、個別学力検査等の成績を総合して判定します。(調査書は参考とします。)
なお、合格者となるには、本学が実施する個別学力検査等をすべて受験する必要があります。
- ② 同選抜で本学に入学を志願する者は、2020年度大学入試センター試験のうち本学が指定した全教科・科目を受験しておく必要があります。指定した教科・科目を受験せず本学に出願した者は無資格者となりますので、本学の個別学力検査等を受験することはできません。
なお、本学では、過年度の大学入試センター試験の成績は利用しません。
- ③ 本学では、同一学部、異なる学部・学科を問わず、前期日程と後期日程に併願することができます。

(2) 大学入試センター試験の利用教科・科目等について

- ① 外国語の「英語」には、「英語」の一領域として実施される「リスニング」を含みます。
- ② 「地理歴史」、「公民」及び「理科」について1科目が課されている場合、2科目受験者については、「第1解答科目」の成績を採用します。
ただし、出願する学部等が指定する科目を「第1解答科目」で受験しておらず、「第2解答科目」で受験している場合は、当該利用教科を受験したものと見なしますが、成績は「0点」とします。
- ③ 理科の科目選択方法は、次のとおりです。
大学入試センターが定めているA~Dの出題科目の選択方法に基づくものです。
なお、実際に選択可能な方法及び科目は学部等毎で異なり、個別に指定があります。
A：基礎を付した科目群から2科目選択
B：基礎を付していない科目群から1科目選択

C：基礎を付した科目群から2科目選択及び基礎を付していない科目群から1科目選択の合計3科目選択

D：基礎を付していない科目群から2科目選択

④ 2科目を課す教科の配点は、合計得点を表記しており、それぞれの配点は同点とします。

⑤ 専門学科に関する科目について

「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を利用することとしている学科等において、当該科目を選択できる者は、高等学校（中等教育学校、高等部をおく特別支援学校及び文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設を含む。）の専門学科及び専修学校の高等課程においてこれらの科目を履修した（見込みを含む。）者に限ります。

(3) 個別学力検査等の内容について

① 個別学力検査における各教科・科目等の出題範囲は次のとおりです。

教科	科目	出題範囲
国語	国語	「国語総合」, 「現代文A」, 「現代文B」, 「古典A」, 「古典B」
数学	数学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	全範囲
	数学A	全範囲
	数学B	「数列」, 「ベクトル」
理科	物理基礎・物理	全範囲
	化学基礎・化学	全範囲
	生物基礎・生物	全範囲
外国語	英語	「コミュニケーション英語Ⅰ」, 「コミュニケーション英語Ⅱ」, 「コミュニケーション英語Ⅲ」, 「英語表現Ⅰ」, 「英語表現Ⅱ」(注)
	総合問題	日本語で書かれた文章や図表等により、下記の力を問う記述・論述式の出題を行います。 ①化学（化基・化）に関する基礎学力と思考・判断力（実験データの解析力等を問う場合あり） ②現代の社会における諸問題（バイオテクノロジー、食料、農業等で抱える問題）や生物資源産業への深い関心と、自らの考えを表現する力 ※②は小論文の要素を含めた出題

(注) 「読むこと」, 「書くこと」に関する出題を行う。

② 面接等は次のとおり実施します。なお、点数化していない面接等は、総合判定の資料とします。

前期日程		
医学部	医学科 ^(注)	複数の面接担当者による集団面接を行います。評価にあたっては、人柄、協調性、医学への関心、医学への適応性（将来性）等について総合判定します。
歯学部	歯学科 ^(注)	複数の面接担当者による個人面接を行い、歯科医学への適応性を中心に評価します。
	口腔保健学科 ^(注)	複数の面接担当者による個人面接を行い、口腔保健学への適応性を中心に評価します。
薬学部	薬学科 ^(注)	複数の面接担当者による集団面接を行います。評価にあたっては、人柄、協調性、薬学への関心、薬学への適応性（将来性）等について総合判定します。
生物資源産業学部	生物資源産業学科	複数の面接担当者による集団面接を行います。アドミッション・ポリシーに基づいて集団面接を行い、提出書類等の確認を行う場合があります。 ※一般入試（前期）は、2日間に渡って選抜（1日目・総合問題、2日目・集団面接）を実施し、集団面接は1日目の受験者数によって、集合時刻を午前と午後に分けて実施する場合があります（1日目終了時に詳細を連絡）。

(注) を付してある学部・学科では、面接においてすべての面接担当者が不適格と判定した場合は、大学入試センター試験及び個別学力検査等の成績にかかわらず不合格とします。

後期日程			
医学部	医科栄養学科	複数の面接担当者による個人面接を行います。評価にあたっては、複数項目について点数評価し、面接点として判定します。	
	保健学科	看護学専攻	複数の評価担当者による集団討論及び複数の面接担当者による個人面接を行います。評価にあたっては、複数項目について点数評価し、判定します。
		放射線技術科学専攻	複数の面接担当者による個人面接を行います。評価にあたっては、複数項目について点数評価し、面接点として判定します。
歯学部	歯学科 ^(注)	複数の面接担当者による個人面接を行い、歯科医学への適応性を中心に評価します。	
	口腔保健学科 ^(注)	複数の面接担当者による個人面接を行い、口腔保健学への適応性を中心に評価します。	

(注) を付してある学部・学科では、面接においてすべての面接担当者が不適格と判定した場合は、大学入試センター試験及び個別学力検査等の成績にかかわらず不合格とします。

③ 小論文は次のとおり実施します。

後期日程		
総合科学部	社会総合科学科	社会的な課題に関する基礎的な能力（関心、理解力、表現力）を判定します。
医学部	保健学科 (看護学専攻・放射線技術科学専攻)	保健・医療に関する文章や図表等をもとに論述式の出題を行います。基礎学力に基づいた論理性、思考・創造力等を判定します。
歯学部	歯学科	日本語および英語で書かれた文章や図表等をもとに、現代の社会における諸問題について考察し、みずからの考えを表現する出題を行います。

(4) 2段階選抜について

① 実施について

医学部医学科、歯学部歯学科及び薬学部薬学科においては、次のとおり2段階選抜を行います。

2段階選抜を実施する場合は、2020年度大学入試センター試験において各学部・学科が指定する教科・科目(44～49ページ参照)の成績等により第1段階選抜を行います。

なお、2段階選抜を実施する場合は、下記の日程で第1段階選抜を行います。

選抜区分	日 程
前期日程	2020年2月12日(水)
後期日程	2020年2月20日(木)

1. 医学部医学科

医学部医学科(前期日程)の試験実施に当たっては、大学入試センター試験の成績において、本学科の指定する各科目の合計点が600点(配点合計900点満点)に達していない場合は2段階選抜を実施します。また、600点以上に達していても入学志願者数が募集人員の5倍を超えた場合は、2段階選抜を実施することがあります。

2. 歯学部歯学科

歯学部歯学科の試験実施に当たっては、入学志願者数が募集人員を大幅に上回り、以下に定める倍率を超えた場合は2段階選抜を実施することがあります。

(前期日程)：10倍 (後期日程)：15倍

3. 薬学部薬学科

薬学部薬学科(前期日程)の試験実施に当たっては、入学志願者数が募集人員を大幅に上回り、以下に定める倍率を超えた場合は2段階選抜を実施することがあります。

(前期日程)：10倍

② 2段階選抜実施の有無について

医学部医学科、歯学部歯学科及び薬学部薬学科の2段階選抜実施の有無については、前・後期日程とも2020

年2月12日(水)16時以降に、本学ホームページ [入試案内] により発表します。

③ 第1段階選抜結果の通知

医学部医学科、歯学部歯学科及び薬学部薬学科において2段階選抜を実施した場合は、第1段階選抜の合格者には合格通知書を、不合格者には不合格通知書を、下記の日程で送付します。

選 抜 区 分	発送予定日
前期日程 (医学部医学科, 歯学部歯学科, 薬学部薬学科)	2020年2月12日(水)
後期日程 (歯学部歯学科)	2020年2月20日(木)

(5) 理工学部を選抜方法等について

① 選抜方法

理工学部全体で入学者選抜試験を実施します。出願を希望する者は、出願時に理工学部6コースに対する志望順位を記述します*。

※情報光システムコースについては、さらに情報系と光系に分け、第1位から第7位までの志望順位を記述します。

② 合格者の決定と1年入学時におけるコース配属

大学入試センター試験と個別学力検査の成績により、理工学部全体の合格者が決まります。その上で、合格者の志望に沿ってコースの配属が決まります*。まず、第1志望のコースに対して、コースの受入人員の目安(下表参照)まで成績上位者から順に合格者が配属されます。第1志望で配属されなかった場合、第2志望のコースに受入余裕があれば、成績上位者から順に合格者が配属されます。同様の手順が、合格者全員のコースが決まるまで繰り返されます。このとき、第7志望まで記載していなければ、志望していないコースに配属されることもありますので、ご注意ください。

なお、入学時にコースに配属されますが、入学後にも配属希望調査を実施し、2年進級時にコースが確定します。その際、コース変更が可能な場合があります。

※情報光システムコースについては、さらに情報系と光系に配属します。

理工学部理工学部 受入人員の目安

昼 間 / 夜 間 主 区 分	昼 間					夜 間 主		
	受入人員の目安	前期	後期	推薦Ⅰ	推薦Ⅱ	受入人員の目安	前期	推薦Ⅰ
社会基盤デザインコース	79	41	12	2	24	10	10	若干人
機械科学コース	108	59	22	2	25	10	10	若干人
応用化学システムコース	78	37	15	2	24	5	5	若干人
電気電子システムコース	98	61	13	2	22	10	10	若干人
情報光システムコース・情報系	74	40	10	1	23	10	10	若干人
情報光システムコース・光系	49	27	11	1	10			
応用理数コース	64	39	10		15	若干人	若干人	
< 総 計 >	550	304	93	10	143	45	45	若干人

(注) 受入人員の目安は入学定員ではありません。参考までに、推薦入試もあわせて記載しております(推薦入試は志望コース毎に選抜)。

なお、昼間・夜間主の各入試区分におけるコース人数は入学定員ではなく、受入人員の目安を示しています。

(6) 入学者選抜の実施教科・科目等

学部・学科等名 及び入学定員等	学力検査等の 区分・日 程	大学入試センター試験の 利用教科・科目名		個別学力検査等			
		教科	科目名等	教科等	科目名等	2段階 選抜	
総合科学部 170人 前期 85 後期 20 その他 65	社会総合科学科	前期 2月25日	国 地歴 公民 数 理 外	国 世B, 日B, 地理Bから1又は2 } から2 現社, 倫, 政経, 倫・政経から1又は0 } 数Ⅰ, 数Ⅰ・数Aから1 数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1 物基, 化基, 生基, 地学基, } から1又は2 物, 化, 生, 地学 (科目選択方法A~D) 英, 独, 仏, 中, 韓から1 (5教科又は6教科/7科目又は8科目)	国外	国英	
		後期 3月12日			その他	小論文	
医学部 288人 前期 157 後期 23 その他 108	医学科※	前期 2月25日 及び26日	国 地歴 公民 数 理 外	国 世B, 日B, 地理B } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1 物, 化, 生から2 (科目選択方法D) 英, 独, 仏, 中, 韓から1 (5教科7科目)	数 外 外 その他	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B 英 面接	○
		医科栄養学科	前期 2月25日	国 地歴 公民 数 理 外	国 世B, 日B, 地理B } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1 物基, 化基, 生基, } から1又は2 物, 化, 生 (科目選択方法A~D) 英, 独, 仏, 中, 韓から1 (5教科6科目又は7科目)	外	英
		後期 3月12日			その他	面接	

注1 入学定員の「その他」は、特別入試の募集人員です。

2 「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択できる者は、高等学校の専門学科及び専修学校の高等課程においてこれらの科目を履修した（見込みを含む。）者に限ります。

※ 医学部医学科の定員は予定であり、変更となる場合があります。確定した場合は、本学ホームページ等でお知らせします。

試験の区分		大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等										備考	
		国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	小論文	総合問題	面接	集団討論		配点合計
センター試験	パターン①	200	100		300	100	200					900	総合科学部では、大学入試センター試験の理科は、科目選択方法A～Dが利用対象となります。科目選択方法Cで受験した場合は、基礎を付した2科目の得点と基礎を付さない1科目の得点を比較し、得点の高い方を利用します。科目選択方法Dで受験した場合は、「第1解答科目」の得点を利用します。
	パターン②	200	200		100	100	300				900		
	パターン③	200	300		100	100	200				900		
個別学力検査		200					200				400		
計	パターン①	400	100		300	100	400				1,300		
	パターン②	400	200		100	100	500				1,300		
	パターン③	400	300		100	100	400				1,300		
センター試験		200	200		200	100	200				900		
個別学力検査								400			400		
計		200	200		200	100	200	400			1,300		
センター試験		150	50		200	300	200				900	医学部医学科（前期日程）の試験実施に当たっては、大学入試センター試験の成績において、本学科の指定する各科目の合計点が600点（配点合計900点満点）に達していない場合は2段階選抜を実施します。また、600点以上に達していても入学志願者数が募集人員の5倍を超えた場合は、2段階選抜を実施することがあります。なお、大学入試センター試験・個別学力試験の得点合計が同点の場合、下記に記載する順番で点数の高い者を合格といたします。①個別学力試験の合計点、②個別学力試験の数学の得点	
個別学力検査					200		200		◎		400		
計		150	50		400	300	400				1,300		
センター試験		100	50		200	200	100				650	医学部医科栄養学科では、大学入試センター試験の理科は、科目選択方法A～Dが利用対象となります。（受験内容が科目選択方法A～Dのどれに該当するか、成績利用の条件を満たすかについては、50ページの表を参照してください。）科目選択方法Cで受験した場合は、基礎を付した2科目の得点と基礎を付さない1科目の得点を比較し、得点の高い方を利用します。科目選択方法Dで受験した場合は、「第1解答科目」の得点を利用します。	
個別学力検査							200				200		
計		100	50		200	200	300				850		
センター試験		50	50		100	100	100				400	科目選択方法Cで受験した場合は、基礎を付した2科目の得点と基礎を付さない1科目の得点を比較し、得点の高い方を利用します。科目選択方法Dで受験した場合は、「第1解答科目」の得点を利用します。	
個別学力検査								100			100		
計		50	50		100	100	100		100		500		

注1 パターン①～③に区分している選抜区分では、高得点となるパターンを採用します。

2 ◎印を付し点数化していない面接は、総合判定の資料とします。

3 外国語の「英語」の配点には、リスニングの成績を含み、筆記試験（200点満点）とリスニング（50点満点）の合計得点を利用します。

ただし、リスニングを免除された受験者については、他の外国語の科目受験者と同様に筆記試験の得点のみ利用します。

4 2科目を課す教科の配点は、合計得点を表記しており、それぞれの配点は同点とします。

学部・学科等名 及び入学定員等	学力検査等の 区分・程 日	大学入試センター試験の 利用教科・科目名		個別学力検査等			
		教科	科目名等	教科等	科目名等	2段階 選抜	
医学部 保健学科 看護学専攻	前期 2月25日 50人 前期 40 後期 10	国	国世A, 世B, 日A, 日B, } から1 地理A, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } 数Ⅰ, 数Ⅰ・数Aから1 数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1 物基, 化基, 生基, } から2 物, 化, 生 (科目選択方法A, C, D)	外	英		
		外	英, 独, 仏, 中, 韓から1 (5教科7科目)	その他	面接, 集団討論 小論文		
	保健学科 放射線技術 科学専攻	前期 2月25日 29人 前期 21 後期 8	国	国世B, 日B, 地理B } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1 化基, 生基, } から2又は3 物, 化, 生 (科目選択方法C, D)	数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B 物基・物	
			外	英, 独, 仏, 中, 韓から1 (5教科7科目又は8科目)	その他	面接 小論文	
	保健学科 検査技術 科学専攻	前期 2月25日 12人 前期 12	国	国世A, 世B, 日A, 日B, } から1 地理A, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1 物, 化, 生から2 (科目選択方法D)	数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B 英	
			外	英, 独, 仏, 中, 韓から1 (5教科7科目)	その他		
歯学部 歯学科	前期 2月25日 及び26日 55人 前期 30 後期 10 その他 15	国	国世B, 日B, 地理B } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1 物, 化, 生から2 (科目選択方法D)	数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B 物基・物, 化基・化, } から1 生基・生	○	
		外	英, 独, 仏, 中, 韓から1 (5教科7科目)	その他	面接 小論文	○	
	□腔保健学科	前期 2月25日 10人 前期 6 後期 4	国	国世B, 日B, 地理B } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } 数Ⅰ, 数Ⅰ・数Aから1 数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1 物基, 化基, 生基, } から2 物, 化, 生 (科目選択方法A, C, D)	外	英 面接	
			外	英, 独, 仏, 中, 韓から1 (5教科7科目)	その他	面接	

注1 入学定員の「その他」は、特別入試の募集人員です。

注2 「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択できる者は、高等学校の専門学科及び専修学校の高等課程においてこれらの科目を履修した（見込みを含む。）者に限ります。

試験の区分	大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等											備考
	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	小論文	総合問題	面接	集団討論	配点合計	
センター試験	100	100		200	200	100					700	医学部保健学科看護学専攻では、大学入試センター試験の理科は、科目選択方法A、C、Dが利用対象となります。ただし、科目選択方法A又はCにおいては「生物基礎」、科目選択方法Dにおいては「生物」を必ず選択していることが条件です。(受験内容が科目選択方法A、C、Dのどれに該当するか、成績利用の条件を満たすかについては、50ページの表を参照してください。)
個別学力検査						200					200	
計	100	100		200	200	300					900	
センター試験	20	20		40	60	60					200	科目選択方法Cで受験した場合は、基礎を付した2科目の得点を利用します。 また、各選抜で実施する個別学力検査等におけるいずれかの得点が一定水準以下の場合は、合計点のいかんにかかわらず不合格とします。
個別学力検査							100		100		200	
計	20	20		40	60	60	100		100		400	
センター試験	100	100		200	200	200					800	医学部保健学科放射線技術科学専攻では、大学入試センター試験の理科は、科目選択方法C又はDが利用対象となります。ただし、どちらにおいても「物理」を必ず選択していることが条件です。
個別学力検査				200	200						400	
計	100	100		400	400	200					1,200	
センター試験	100	50		200	200	200					750	(受験内容が科目選択方法C、Dのどれに該当するか、成績利用の条件を満たすかについては、50ページの表を参照してください。)
個別学力検査							200		200		400	
計	100	50		200	200	200	200		200		1,150	
センター試験	100	100		100	300	100					700	医学部保健学科検査技術科学専攻の理科は、「化学」を必ず選択していることが条件です。
個別学力検査				200		200					400	
計	100	100		300	300	300					1,100	
センター試験	100	50		100	200	100					550	歯学部歯学科の試験実施に当たっては、入学志願者数が募集人員を大幅に上回り、前期日程は10倍、後期日程は15倍を超えた場合は2段階選抜を実施することがあります。
個別学力検査				200	100	200			◎		500	
計	100	50		300	300	300					1,050	
センター試験	100	50		100	100	100					450	歯学部口腔保健学科では、大学入試センター試験の理科は、科目選択方法A、C、Dが利用対象となります。(受験内容が科目選択方法A、C、Dのどれに該当するか、成績利用の条件を満たすかについては、51ページの表を参照してください。)
個別学力検査							200		◎		200	
計	100	50		100	100	300					650	
センター試験	100	50		100	100	100					450	科目選択方法Cで受験した場合は、基礎を付した2科目の得点を利用します。 科目選択方法Dで受験した場合は、合計得点(200点満点)を100点満点に換算した上で利用します。
個別学力検査									◎			
計	100	50		100	100	100					450	

注1 ◎印を付し点数化していない面接は、総合判定の資料とします。

注2 外国語の「英語」の配点には、リスニングの成績を含み、筆記試験(200点満点)とリスニング(50点満点)の合計得点を利用します。

ただし、リスニングを免除された受験者については、他の外国語の科目受験者と同様に筆記試験の得点のみ利用します。

注3 2科目を課す教科の配点は、合計得点を表記しており、それぞれの配点は同点とします。

学部・学科等名 及び入学定員等	学力検査等の 区分・程 日	大学入試センター試験の 利用教科・科目名		個別学力検査等		
		教科	科目名等	教科等	科目名等	2段階 選抜
薬学部 薬学科 80人 前期 52 後期 15 その他 13	前期 2月25日 及び26日	国 地歴 公民 数 理 外	国 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B 物, 化, 生から2 (科目選択方法D) 英, 独, 仏, 中, 韓から1 〔5教科7科目〕	数 化 その他	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B 化基・化 面接	○
		創製薬科学科 前期 2月25日	国 地歴 公民 数 理 外	国 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B 物, 化, 生から2 (科目選択方法D) 英, 独, 仏, 中, 韓から1 〔5教科7科目〕	数 化	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B 化基・化
理工学部 昼間 550人 前期 304 後期 93 その他 153	前期 2月25日	国 地歴 公民 数 理 外	国 世B, 日B, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B 物, 化 (科目選択方法D) 英, 独, 仏, 中, 韓から1 〔5教科7科目〕	数 理	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B 物基・物 } から1 化基・化 } から1	
	後期 3月12日			数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B	
理工学部 夜間主 45人 前期 45 その他 若干	前期 2月25日	国 地歴 公民 数 理 外	国 世B, 日B, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B 物, 化 (科目選択方法D) 英, 独, 仏, 中, 韓から1 〔5教科7科目〕	数 理	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B 物基・物 } から1 化基・化 } から1	
生物資源 産業学部 生物資源 産業学科 100人 前期 50 後期 20 その他 30	前期 2月25日 及び26日	国 地歴 公民 数 理 外	国 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B 物, 化, 生から2 (科目選択方法D) 英 〔5教科7科目〕	総合 その他	総合 面接	
	後期 3月12日			総合	総合	

注1 入学定員の「その他」は、特別入試の募集人員です。

注2 「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択できる者は、高等学校の専門学科及び専修学校の高等課程においてこれらの科目を履修した（見込みを含む。）者に限ります。

試験の区分	大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等											備考
	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	小論文	総合問題	面接	集団討論	配点合計	
センター試験	100	50		100	100	250					600	薬学部薬学科の試験実施に当たっては、入学志願者数が募集人員を大幅に上回り、10倍を超えた場合は2段階選抜を実施することがあります。
個別学力検査				200	200			◎			400	
計	100	50		300	300	250					1,000	
センター試験	100	50		50	50	250					500	
個別学力検査				250	250						500	
計	100	50		300	300	250					1,000	
センター試験	100	50		100	50	250					550	
個別学力検査					500						500	
計	100	50		100	550	250					1,050	
センター試験	100	50		200	200	200					750	
個別学力検査				300	200						500	
計	100	50		500	400	200					1,250	
センター試験	100	50		150	200	150					650	
個別学力検査				350							350	
計	100	50		500	200	150					1,000	
センター試験	100	50		200	200	200					750	
個別学力検査				200	100						300	
計	100	50		400	300	200					1,050	
センター試験	50	50		150	150	150					550	
個別学力検査								300	150		450	
計	50	50		150	150	150		300	150		1,000	
センター試験	50	50		200	200	200					700	
個別学力検査								300			300	
計	50	50		200	200	200		300			1,000	

注1 ◎印を付し点数化していない面接は、総合判定の資料とします。

2 外国語の「英語」の配点には、リスニングの成績を含み、筆記試験（200点満点）とリスニング（50点満点）の合計得点を利用します。

ただし、リスニングを免除された受験者については、他の外国語の科目受験者と同様に筆記試験の得点のみ利用します。

3 2科目を課す教科の配点は、合計得点を表記しており、それぞれの配点は同点とします。

(7) 2020年度大学入試センター試験利用教科・科目確認表

学部・学科等		国語	地理歴史		公民		数学①	数学②		理科①		理科②		外国語																
		世界史A	世界史B	日本史A	日本史B	地理A	地理B	現代社会	倫理	政治・経済	倫理・政治・経済	数学Ⅰ・数学A	数学Ⅱ・数学B	簿記・会計	情報関係基礎	物理基礎	化学基礎	生物基礎	地学基礎	物理学	化学	生物学	地学	英語(リスニング含む)	ドイツ語	フランス語	中国語	韓国語		
総合科学部	社会総合科学科	◎ □	× ○	○ ×	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	
	医学科	◎ □	× ○	○ ×	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	
医学部	医科栄養学科	◎ □	× ○	○ ×	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	
		◎ □	× ○	○ ×	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	
	保健学科	看護学専攻	◎ □	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○
		放射線技術科学専攻	◎ □	× ○	○ ×	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○

(注) 1 ① ◎印は必ず受験しなければならない科目，○印は選択科目を示す。

② □囲みの数字は成績利用科目数を示す。

2 「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択できる者は、高等学校の専門学科及び専修学校の高等課程においてこれらの科目を履修した（見込みを含む。）者に限ります。

学部・学科等			国語	地理歴史		公民		数学①	数学②		理科①		理科②		外国語															
			世界史A	世界史B	日本史A	日本史B	地理A	地理B	現代社会	倫理	政治・経済	倫理・政治・経済	数学Ⅰ・数学A	数学Ⅱ・数学B	簿記・会計	情報関係基礎	物理基礎	化学基礎	生物基礎	地学基礎	物理	化学	生物	地学	英語(リスニング含む)	ドイツ語	フランス語	中国語	韓国語	
医学部	保健学科	検査技術専攻	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		□	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
歯学部	歯学科	歯科	◎	×	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		□	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
歯学部	口腔保健学科	口腔保健学科	◎	×	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		□	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
薬学部	薬学科	薬学	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		□	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
薬学部	創製薬科学科	創製薬科学科	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		□	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
理工学部(昼間)	理工学科	理工学科	◎	×	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		□	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
理工学部(夜間主)	理工学科	理工学科	◎	×	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		□	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
生物資源産業学部	生物資源産業学科	生物資源産業学科	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		□	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

(注) 1 ① ◎印は必ず受験しなければならない科目、○印は選択科目を示す。
 ② □囲みの数字は成績利用科目数を示す。
 2 「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択できる者は、高等学校の専門学科及び専修学校の高等課程においてこれらの科目を履修した(見込みを含む。)者に限ります。